

看護師志望生が一日体験

磐田市立病院医療の仕事間近で

磐田市立総合病院は1日、県西部の高校生を対象にした「1日チース体験」を同市大久保の同病院で開いた。看護師や薬剤師などを志望する生徒50人

を対象にした「1日チース体験」を同市大久保の同病院で開いた。

看護師や薬剤師などを志望する生徒50人

を対象にした「1日チース体験」を同市大久保の同病院で開いた。

看護師や薬剤師などを志望する生徒50人

を対象にした「1日チース体験」を同市大久保の同病院で開いた。

が、見学や体験を通じて看護師の仕事に触れた。参加者はグループごと11病棟に分かれた。呼吸器外科や産婦人科などの混合病棟では、看護師が行う入院患者の血圧や体温の測定、

結果のカルテ入力を見学した。点滴の準備では「患者につながる管に空気が入らないように」など重要事項の解説を受けた。

県立磐田北高3年の数野隆元さん(17)は「患者一人一人に笑顔で接していたのが印象的。自分もそんな看護師になりたい」と話した。



看護師（手前）から注射器の準備について説明を受ける高校生＝磐田市大久保の市立総合病院